

2019 年度

鶴見大学シラバス（授業計画）作成ガイドライン

- ・授業の方法（講義、演習、実験、実習の別）及び授業の内容（授業科目の概要）、年間の授業の計画（授業の回数及びスケジュール）、到達目標、成績評価の方法・基準、授業時間外に必要な学修（予習・復習）を記載する。
- ・各授業科目において、試験やレポートの内容、学習への意欲など、どのように学修成果として評価し、単位を与え、又は履修を認定しているかを記載する。
- ・詳細については、各学部のシラバス作成要領に別に定める。

以上